

目標1の実践場を確保するために、市民参画のプラットフォームを構築し、ステークホルダーの構成やデジタルツインの有無による影響・効果を解析することで、デジタルツインを有効に使うための方策や、整備効果を評価する。



環境研究総合  
推進費S-23

みんなで海を  
みよう しろう つくろう

沿岸環境・生態系デジタルツインPJ